

科目名・科目番号 (026321)		教員名 横山 博子 他	学科等	社会福祉・選択	履修年次	3
社会福祉特講Ⅱ			曜日・時限等	火曜2時限・後期	単位数	2
			オフィスアワー	時間割参照		
授業概要 とねらい	本科目は、社会福祉士に求められる専門知識を整理し、知識の定着を図ることをねらいとする。授業では、最新の社会福祉士国家試験問題を教材に、自らの力で、わからない点を明確にし、調べ、整理する力の習得を目指す。					
到達目標	①社会福祉士に求められる専門知識について調べ、整理する方法を理解する。 ②社会福祉士に求められる専門知識を定着させる。					
準備学習	事前に呈示された問題を解くとともに、自ら解答を調べ、わかりやすく整理しておくこと。具体的な方法は、オリエンテーションで説明します。					
授業計画	回	授業内容	行動目標			
	1	相談援助の基盤と専門職(1)	相談援助の理念、概念と範囲について理解する。社会福祉士の役割と意義について学び、相談援助にかかる専門職の概念と範囲について理解する。			
	2	相談援助の基盤と専門職(2)	相談援助に関わる専門職の概念と範囲、専門職の倫理等について理解する。総合的かつ包括的な相談援助の全体像を学び、専門的機能について理解する。			
	3	相談援助の理論と方法(3)	相談援助の技法について理解する。相談援助の構造と機能について学び、相談援助における援助関係について理解する。			
	4	相談援助の理論と方法(4)	相談援助の過程について理解する。相談援助の展開過程の流れを学び、インタビュー、アセスメント、ニーズの把握を理解する。			
	5	相談援助の理論と方法(5)	相談援助における援助関係と面接技術について理解する。相談援助の展開過程の流れを学び、インターベンション、モニタリングを理解する。			
	6	社会調査の基礎(1)	量的調査方法の重要概念を理解する。			
	7	社会調査の基礎(2)	基本的な統計を理解する。			
	8	社会調査の基礎(3)	やや発展的な統計を理解する。			
	9	社会調査の基礎(4)	質的調査法を理解する。			
	10	社会調査の基礎(5)	統計法、代表的調査研究、IT活用方法を理解する。			
	11	高齢者福祉(1)	高齢者の生活実態と特徴について理解する。			
	12	高齢者福祉(2)	老人福祉法について理解する。			
	13	高齢者福祉(3)	老人福祉法について理解する。			
	14	高齢者福祉(4)	介護保険制度について理解する。			
15	高齢者福祉(5)	介護保険制度について理解する。				
成績評価の方法・基準	事前・事後課題への取り組み状況(15%)および調べたノート(85%)により総合的に評価します。					
教科書	書名 指定しない。	著者	発行所			
参考図書	書名 各科目で使用した教科書。 必要に応じて適宜紹介する。	著者	発行所			
教員からのメッセージ	社会福祉士国家試験への合格を目指し、主体的に学習する意欲のある学生の受講を希望します。各回の授業については、その順番が変更されることがあります。また、必要に応じて、内容が変更されることがあります。					